

算数の大切な考え方



つか いつも使う考え方

つか **学んだことを使って**
せつめいする



3本の直線がかこまれているから三角形といえます。

直線ではないので三角形といえません。

前に学習したことを使ってせつめいできた。

つか **前の学習と同じように考える**

$$\begin{array}{r} 3 \\ 45 \\ - 17 \\ \hline 28 \end{array}$$

位ごとに分けて筆算で計算した。

$$\begin{array}{r} 134 \\ - 53 \\ \hline 81 \end{array}$$

数が大きくなっても位ごとに...

数が大きくなっても、同じように考えて、筆算で計算できた。

つか **いくつかの場合を調べて**
きまりを見つける

1	2	3	4	5	6
4	8	12	16	20	24

答えが4ずつふえる。

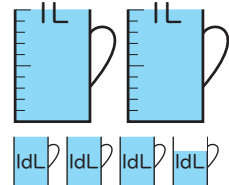
ほかのだんではどうかな。

1	2	3	4	5	6
5	10	15	20	25	30

8	16	24	32	40	48
---	----	----	----	----	----

いくつかのだんを調べて、きまりを見つけることができた。

つか **こんなときはどうかかと、**
学習をひろげる

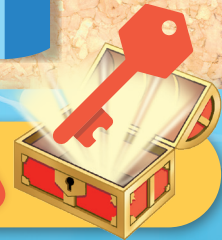


1dLや1Lは学習したけど、1dLより少ないかさはどうやって表すのかな。

もっと少ないかさの表し方も知りたいと、学習をひろげた。

もん だい つか 問題ごとに使い分ける考え方

ひらめきアイテム



前の学年までのひらめきアイテム

前に学習したことが使えるように、**分ける**

2年 2けたのたし算

$$\begin{array}{r} 34 + 25 \\ \hline 59 \end{array}$$

30 + 20 = 50, 4 + 5 = 9, 50 + 9 = 59

10のまとまりとばらに分けて考える。

1 かけ算 p.24

$$4 \times 13 \rightarrow \begin{array}{l} 4 \times 10 = 40 \\ 4 \times 3 = 12 \end{array} \rightarrow 52$$

かける数を分けて考える。

8 かけ算の筆算 p.120

$$32 \times 3 \rightarrow \begin{array}{l} 30 \times 3 = 90 \\ 2 \times 3 = 6 \end{array} \rightarrow 96$$

かけられる数を位ごとに分けて考える。

9 答えが2けたになるわり算 p.133

$$69 \div 3 \rightarrow \begin{array}{l} 60 \div 3 = 20 \\ 9 \div 3 = 3 \end{array} \rightarrow 23$$

わられる数を位ごとに分けて考える。

17 2けたの数をかける計算 p.234

$$12 \times 23 \rightarrow \begin{array}{l} 12 \times 20 = 240 \\ 12 \times 3 = 36 \end{array} \rightarrow 276$$

かける数を位ごとに分けて考える。

使い方

1 鍵のマークがあるところは、ひらめきアイテムが使える場面のれいだよ。このページをヒントにして考えてもいいね。

2 右のマークが出てきたら、このページに **分ける** p.267、p.269のシールをはろう。これまでの学習で使ってきたアイテムとのつながりがわかるよ。

ひらめきアイテム



もとにするものの、**いくつ分で考える**

2年 1000より大きい数

$$700 + 400 = 1100$$

100が7こ, 100が4こ, 合わせて100が11こ

100のいくつ分で考える。

8 かけ算の筆算 p.118

$$20 \times 3 = 60$$

10が2こ, 2x3=6, 10が6こで60

$$500 \times 3 = 1500$$

100が5こ, 5x3=15, 100が15こで1500

10や100のいくつ分で考える。

9 答えが2けたになるわり算 p.132

$$60 \div 3 = 20$$

10が6こ, 6x3=2, 10が2こで20

10のいくつ分で考える。

11 小数 p.160

$$0.5 + 0.3 = 0.8$$

0.1が5こ, 0.1が3こ, 合わせて0.1が8こ

0.1のいくつ分で考える。

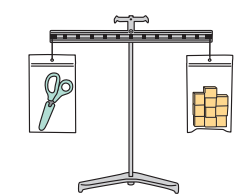
13 分数 p.186

$$\frac{3}{5} + \frac{1}{5} = \frac{4}{5}$$

1/5が3こ, 1/5が1こ, 1/5が4こ

もとにする分数のいくつ分で考える。

15 重さの単位 p.206

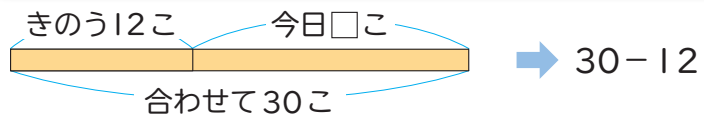


もとにする重さのいくつ分で考える。

どんな計算になるか、どのように考えればいいのか **☒** で考える

2年 たし算とひき算のかんけい

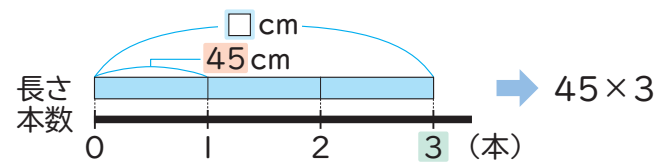
きのうあきかんを12こ集めました。今日も何か集めました。
合わせて30こになりました。
今日は何こ集めましたか。



☒ で考えると、たし算になるかひき算になるかがわかりやすくなる。

8 かけ算の筆算 ▶ p.129

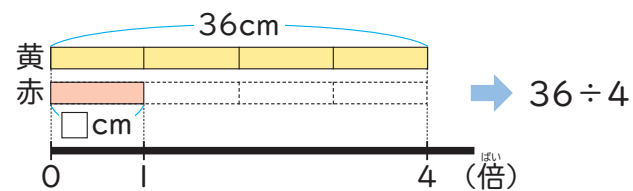
リボンを3本作ります。1本の長さを45cmにします。
全部で何cmいりますか。



かけ算の場面は、**☒** で表すとわかりやすくなる。

18 倍とかけ算、わり算 ▶ p.244

黄色のテープの長さは36cmです。これは、赤のテープの長さの4倍です。
赤のテープの長さは何cmですか。



もとにする大きさをもとめるときは、**☒** に表すと考えやすくなる。

べつべつのもを **☒** 同じとみる

2年 たし算とひき算の筆算

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 25 \\ \hline 59 \end{array} \quad \begin{array}{r} 327 \\ + 68 \\ \hline 395 \end{array}$$

数が大きくなっても、数が小さいときと**☒** 同様に筆算で計算できる。

5 わり算 ▶ p.83

6このみかんを2人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こになりますか。

$$6 \div 2 = 3$$

6このみかんを1人に2こずつ分けると、何人に分けられますか。

$$6 \div 2 = 3$$

どちらも**☒** 同じわり算の式になる。

☒ 形の見方

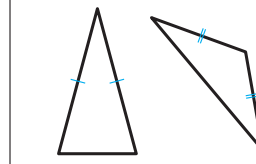


形の学習をするときに、これらに目をつけて、なかま分けしたり、とくちょうを調べたりするといよ。

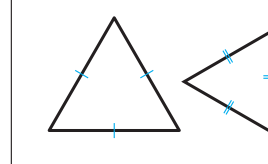
2年 辺 頂点 直角 面

14 三角形と角 ▶ p.192

二等辺三角形

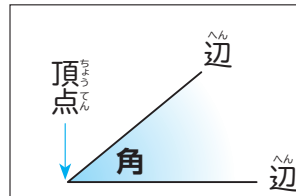


正三角形



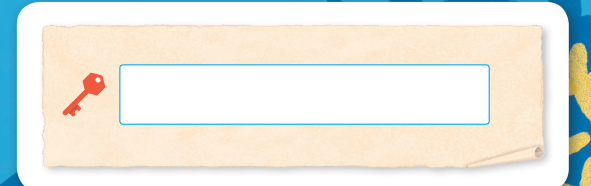
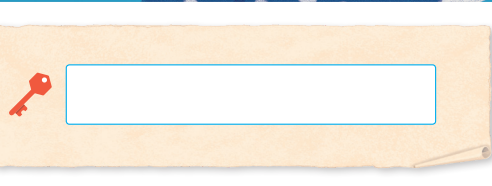
☒ 辺の長さに目をつけると、三角形をなかま分けすることができる。

14 三角形と角 ▶ p.197



1つの頂点から出ている2つの辺がつくる形を**☒** 角という。

3年 角



新しくアイテムをつくって、ここに付けかわえてもいいね。

